

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 産業振興室 文化振興課

1. 基本情報

100606

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和7年4月1日～令和8年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位：人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	38,000	今年度の実績値 30,764

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	来館者数(人)		21,716	28,676	35,464	34,518	35,158
貸し室稼働率(%)		46	46	49	49	46	43
延べ事業開催回数(回)		36	33	19	28	23	33
延べ事業参加者数(人)		6,720	7,991	3,706	5,147	4,523	5,680

3. 経費情報

区分		令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	3カ年平均	
収入	使用料収入	11,389	11,695	7,930	10,338	
	事業収入	3,253	2,987	4,756	3,665	
	その他	3,218	3,005	2,600	2,941	
	指定管理委託料	59,840	62,997	67,686	63,508	
	①合計	77,700	80,684	82,972	80,452	
支出	維持管理	光熱水費	13,034	14,949	14,401	14,128
		清掃等委託料	20,662	20,640	24,710	22,004
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,011	1,045	738	1,598
	運営	人件費	19,127	21,557	23,552	21,412
		事業等経費	10,442	13,260	14,138	12,613
		その他	7,521	7,155	7,078	7,251
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	73,797	78,606	84,617	79,007		
純収支(①-②)		3,903	2,078	△1,645	1,445	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7
	市の収入		1,730	1,860	1,956	1,860	1,860
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
市の支出		127,174	85,495	62,814	60,438	63,718	68,263
(内、指定管理委託料)		90,671	83,569	56,319	59,840	62,997	67,686
実質経費(歳出-歳入)		125,444	83,635	60,858	58,578	61,858	66,403

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	舞台備品の経年劣化による故障が生じているが、レンタルを利用するなど利用者の利便性が損なわれないように対応した。 美観を保つよう意識し、利用者の目の届く部分の整理整頓に努め、清掃が行き届くよう配慮した。	B	年度末に閉館を控える中、施設設備全体が老朽化し、不具合も発生したが、優先順位を考へながら対応した。館内の美観に気を配り、利用者に配慮しながら施設を清潔な状態に保っている。閉館業務を並行して実施した。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B				
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	財団内で行うオンライン研修やWLB研修など積極的に受講している。 防火管理者は防火管理再講習を滞りなく受講している。	B	適切な職員配置が行われている。職員研修を積極的に受講し、職員の資質向上に取り組んだ。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	アリオ管理組合との合同防災訓練を行っている。ホール利用者とは有難い際に連携できるように、舞台打ち合わせの折に確認している。	B	関係機関と連携を図りながら、適切に防犯・防災対策に努めた。施設利用者に対しても災害時等の説明が行われていた。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	演劇ホール周辺のトラブル対応や、アリオマンション住民からの要望や苦情に、アリオ管理組合と情報を共有し協力して対応した。	A	演劇ホール最終年度に相応しい事業を複数実施することで、利用者へのサービス向上に取り組んだ。また、近隣住民のトラブル、要望、苦情に真摯に対応した。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	最終年度にふさわしく、アイホールの歴史を振り返る事業と、今後の演劇事業につなげるための事業を行った。	B	演劇ホール閉館に向けた事業を実施し、好評を得た。今後の演劇事業継続に繋がる取組を実施した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取組	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	公演情報については、他劇場と広報面で協力関係を築き、費用を抑えながら広く配布している。SNSも積極的に活用し情報を提供している。	B	他劇場と協力し、コスト削減に努めながら効率的に情報提供に努めた。また、インターネットを利用して広く周知を行った。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、予算執行状況を把握しながら適正に運営している。また地域創造の連携プログラムの助成を獲得した。	B	収支計画に基づき適正に運営された。有利な財源の獲得に努めた。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	年度末の閉館に向けた施設の閉館業務を進める中、演劇ホールにおいて実施可能な事業を積極的に展開し、利用者サービスの向上に努めた。また、今後の演劇事業の継承に繋がる基盤づくりに寄与した。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	館内清掃状況「非常にきれい」「きれい」…92.7% 職員の対応「大変良かった」「よかった」…92% 利用者満足度「大変満足」「まあ満足」…83.3%	公演時は清掃員に清掃のタイミングなど細かく指示し、常に清潔を保てるよう配慮した。
回答者数	自由筆記ではアイホールへの感謝の言葉を数多くいただいた。	長らくのご愛顧に心より感謝し、今後の演劇事業にも励んでまいります。
2281		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
—	—